

教授会議事録

日時：令和元年5月14日（火）14時00分から15時20分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、人事異動者から挨拶があった後、議長から人事異動について報告があった。

前回議事録の確認

平成31年4月9日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議・教育研究評議会

議長から、4月16日（火）開催の部局長連絡会議・教育研究評議会について、配付資料により下記事項の報告があった。

- ①総長選考会議委員の選出
- ②東北大学名誉教授の称号授与
- ③平成31年度卓越大学院プログラム
- ④共同研究部門の設置
- ⑤新運営体制
- ⑥中期計画に定めたKPIの進捗状況
- ⑦人事給与マネジメント改革対応検討プロジェクト・チームの変更（継続）
- ⑧本学における教育組織改革のグランドデザイン作成タスク・フォース検討結果報告
- ⑨全学教育改革検討タスク・フォース（仮称）の設置
- ⑩本学のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの英語版
- ⑪教育に関するFDの全学実施体制（平成30年度実施状況報告）
- ⑫平成31年度東北大学入学状況（学部）（報告）
- ⑬学生の懲戒
- ⑭物質・材料研究機構（NIMS）との戦略的共同研究パートナーに係る研究課題の決定
- ⑮第10回（平成31年度（2019年度））日本学術振興会育志賞受賞候補者の推薦
- ⑯平成32年度（2020年度）学術システム研究センター新規研究員候補者の推薦
- ⑰環境目標及び環境活動計画
- ⑱平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者の報告
- ⑲学術雑誌の動向に関するセミナー2019
- ⑳「教養教育院冊子『読書の年輪』」の配付

(2) 研究所長会議

議長から、入試監督関係業務について、現在研究所ではセンター試験監督及びAO入試面接の業務を行っているが、理事・副学長（教育・学生支援担当）から、一般入試監督業務に人員を割いてほしいとの依頼があり、入試業務の重要性に鑑みこれを了承したとの報告があった。

(3) 動物実験専門委員会

動物実験を行い、これを情報公開する際には、次の事項等について留意願いたい旨、配付資料により報告があった。

- ①原則として実験動物を含む写真・動画を掲載しないこと
- ②やむを得ず情報公開を行う場合には、事前に動物実験センターに内容を確認すること
- ③情報公開を行った内容について外部からの問い合わせがあった場合には、動物実験センターに相談のうえ回答を作成すること

2. 運営会議等報告

(1) 人事委員会

選考委員会報告書等の押印について、委員全員の押印を必要としていたが、これを委員長のみでよいこととするとの報告があった。

(2) 安全衛生委員会

次の事項等について配付資料により報告があった。

- ① 安全衛生講習会、高圧ガス保安講習会の開催について
(未受講者はビデオ受講すること、教員は安全教育実施状況を記録すること)
- ② 労働時間の状況把握を行うこと。

(3) 学部教務委員会

次の事項等について配付資料により報告があった。

- ① 追加配属結果について
- ② 学部新生オリエンテーション実施結果について
- ③ コース分けについて
- ④ レベル判定試験について
- ⑤ 工学セミナーの研究室名称修正等について

(4) 電気・情報系進路指導委員会

3月の学校推薦以降企業等からの回答が来ているが、希望の叶わなかった学生が更に学校推薦を希望する場合は「推薦先変更願」が必要であり、指導教員のサインを要するので、その際はよろしくお願ひしたい旨報告があった。

(5) 産学官連携推進室

産学官連携推進室の平成30年度活動報告、2019年度活動計画について、配付資料により報告があった。

3. 研究所の運営方針について

議長から、研究所の運営方針に係る次の事項について、配付資料により報告があった。

- ①研究時間の確保に向けた施策
- ②基盤的経費、研究費確保に向けた外部資金獲得促進
- ③優秀人材の確保

4. 外部評価について

本年度実施の外部評価に係る概要(WGメンバー、評価対象期間、研究室外部評価及び研究所総合外部評価のスケジュール等)、実施方法、調査項目・様式等について配付資料により説明があり、各位には協力願ひたいとの発言があった。

なお、議長から、今回は運営協議会の場合を外部評価委員会として位置づけるとの付言があった。

5. 法人評価における平成30事業年度計画に係る実績の修正について

議長から、法人評価における平成30事業年度計画に係る実績について以前提出していたが、今回これを部局評価にも流用されることとなったことから追加・修正することとなった旨説明があり、修正した内容について配付資料により報告があった。

6. 電気通信研究機構

7. スピントロニクス学術連携研究教育センターについて

8. 先端スピントロニクス研究開発センターについて

議長から、上記6.～8.の報告内容は配付資料に記載のとおりであるとの発言があった。

9. その他

(1) 総長との意見交換について

議長から、大野総長と青木理事が来所し行われた意見交換について、主に次の事項について行われ、その内容について配付資料により報告があった。

①職員人件費について

②本学のKPIについて

③相対被引用インパクト(FWCI)について

④教員の年俸制について

⑤通研の研究力強化について

⑥産学連携スペースの貸与について

(2) 若手教員海外派遣プログラムについて

若手教員海外派遣プログラムの実施要領等について配付資料により報告があった。

(3) 研究大学強化促進事業「若手リーダー研究者海外派遣プログラム」の公募について

研究大学強化促進事業「若手リーダー研究者海外派遣プログラム」の公募について配付資料により報告があった。

(4) 平成30年度電気通信研究所研究教育助成金経理報告

事務長から、平成30年度電気通信研究所研究教育助成金経理報告について、配付資料により報告があった。

(5) 専門業務型裁量労働制が適用される教員の「労働時間の状況の把握」について

議長から、専門業務型裁量労働制が適用される教員の「労働時間の状況の把握」について配付資料により説明があり、今月から実施すると付言があった。

(6) 通研リサーチフェローの称号付与について

議長から、通研リサーチフェローの称号付与について、配付資料により報告があった。

(7) 職員及び学生の受賞について

議長から、職員及び学生の受賞について配付資料により報告があった。

(8) 民間等との共同研究の受入について

議長から、民間等との共同研究の受入について配付資料により報告があった。

- (9) 受託研究の受入について
議長から、受託研究の受入について配付資料により報告があった。
- (10) 学術指導の受入について
議長から、学術指導の受入について配付資料により報告があった。
- (11) 研究所等研究生の受入について
議長から、研究所等研究生の受入について配付資料により報告があった。
- (12) プレスリリース等について
プレスリリース等について配付資料により報告があった。

II. 協議事項

1. 助教の再任について

議長から、助教の再任について提案があった後、ブロードバンド工学研究部門応用量子光学研究室助教に係る略歴・研究業績、及び再任評価委員会報告について配付資料により説明があり、審議の結果、同氏の再任の手続きを進めることについて、これを承認した。

次いで、情報デバイス研究部門スピントロニクス研究室助教に係る略歴・研究業績、及び再任評価委員会報告について配付資料により説明があり、審議の結果、同氏の再任の手続きを進めることについて承認した。

※ 議事は、特任教授・助教会・技術職員代表が退席後、本会議の最後に行われた。

2. 教員の兼務について

議長から、教員の兼務について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 大学間学術交流協定の更新について

ヨーク大学（イギリス）との大学間学術交流協定の更新について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

III. その他

1. その他

(1) RIEC Award について

RIEC Award について、7月19日（金）を締め切りとし、本賞、研究者賞、学生賞を募集しているので周知いただき、適任者がいればぜひ推薦願いたい旨、案内があった。

(2) 研究活動報告について

研究活動報告書の作成について、原稿の提出締め切りが5月9日となっており、未提出の研究室においては今週中に提出願いたいとの発言があった。

(3) 要覧について

要覧の作成についてアナウンスがあり、4月16日（火）に入稿、写真の撮影・選定も終え業者へ連絡済であること、また、今週中に初稿完成の予定であり、各研究室等の確認締め切りを5月22日（水）とする予定であるとの発言があった。

(4) オープンキャンパスについて

7月30日(火)、31日(水)に開催されるオープンキャンパスについて、昨年とほぼ同数の研究室から展示に協力いただけることとなったとの報告があった。

(5) 通研公開について

10月12日(土)、13日(日)に開催される通研公開について、各部門から公開実験と工作教室を選出いただいたこと、及び実行委員会を開催し準備を開始したこと、キャッチフレーズは、「探検しよう！未来のコミュニケーション」に決定したこととの報告があった。

(6) 通研国際シンポジウム (GSMM2019) について

通研国際シンポジウム (GSMM2019) について、配付資料により以下のとおりアナウンスがあった。

日 時：令和元年5月22日(水)～24日(金)

場 所：東北大学さくらホール

(7) 次回開催日について

令和元年6月11日(火) 14時から開催することとした。

以 上